

目 次

はしがき	編者一同	i
------	------	---

序 章 女性の都市論に向けて	編者一同	i
——「ガールズ×都市」でなにがみえてくるか		

1 本書の目的	1
2 「ガールズ」という語をめぐって	2
3 都市論におけるガールズ	4
4 本書の構成	7

第Ⅰ部 都市で「遊ぶ」

第1章 かわいい化する都市——ガールズの都市風景の広がり	楠田恵美	13
------------------------------	------	----

1 「かわいい」産業の萌芽	13
2 都市の中のテーマパーク／テーマパークの中の都市	14
都市に「かわいい」をもたらしたサンリオの歩み 「かわいい」空間とテーマパークの親和性	
3 テーマパークのリゾート化とニュー・アーバニズム運動	17
テーマパークの都市化を夢見たウォルト・ディズニー 「かわいい」空間とニュー・アーバニズムの親和性	
4 テーマパーク化する都市／都市化するテーマパーク	19
テーマパークの外もテーマパーク 消費空間としてのテーマパーク	
5 かわいい化する都市と社会	21

第2章 ^{ピクセル} 画素化する街——「イルミ」化と脱「イルミ」化の間	近森高明	25
--	------	----

1 冬の定番イベント…?	25
イルミネーションを見に行く 「イルミを見に行く」ことの「普通さ」を問う イルミネーションの現象学 表層の楽しみ	

- 2 「イルミネーション」というフラットな括り 28
——呼称の変遷から考える
「起源」ではなく「普通さ」の由来を問う 光のイベントの呼び方が変わる3つのきっかけ 『東京ウォーカー』誌面上の表現を辿る
神戸ルミナリエの「イルミ」化
- 3 脱「ツリー」化するイルミネーション 31
——「イルミを売り物にする」アクターたち
脱「ツリー」化の動き 「イルミを売り物にする」動き 「街なかイルミ」か「郊外イルミ」か モノの増殖とコトバの増殖の支え合い
- 4 脱「イルミ」化するイルミネーション——専門家の出現とその帰結 34
イルミネーション産業の成立 ご意見番のアクターとランキング
脱「イルミ」化の動き 「イルミ」化と脱「イルミ」化の間

第3章 わたしに“ちょろどいい”エキチカ消費……………中沢明子…39 ——ルミネ的消費空間は、なぜ支持されるのか

- 1 わたしたちの“ちょろどいい消費”を叶えてくれる場所 39
通学・通勤のついでに「なんとなく」立ち寄る ルミネ的消費空間が女性に「選ばれる」理由 「わたし」にとって“ちょろどいい消費”が叶う
- 2 日常と超非日常の狭間を過ごす、第3の居場所 42
ハレでもなく、ケでもなく ほのかな刺激を与えてくれる、都市の中の“プチ非日常”空間
- 3 “都市に生きる”ガールズ消費の正解を探しに 44
「地の利」というアドバンテージ 駅ビルを誰のために作るのか
ルミネのリブランディングの要はトイレだった
- 4 同質化された消費空間の中で 47
増殖するルミネ的エキチカショッピングモール 同質化が「わたしらしさ」を見えづらくする? 「わたしらしくをあたらしく」するガールズ消費の殿堂

第4章 「女子」たちの趣都……………塚田修…52

——彼女たちが乙女ロードへ行く理由

1 ある日の東池袋 52

2 乙女ロードの形成 53

3 趣都の比較論 56

秋葉原：オタク趣味の露出 乙女ロード：趣味との「関わり方」の
反映

4 乙女ロードの自由と不自由 61

「好き」を誇示できる舞台 乙女ロードの不自由？

5 乙女ロードのポリシー 64

男性のネガティブなまなざしからの自由 令和の「オトメ共同体」

第5章 「遠征」が日常化する社会……………松田美佐…68

——加速化するモビリティと趣味

1 身近になった「遠征」 68

「推し」に会いに、遠くの「現場」に「遠征」する 「おっかけ」か
ら「遠征」へ

2 「遠征」を促すもの 70

ライブ（生）の魅力 主体的な参加の魅力 高められる「現場」
の魅力

3 モビリティーズの申し子 74

4 趣味がなくなぐ関係性 76

コラム1 「なりたい自分になる」——都市とコスメと私たち……………後藤美緒…80

第Ⅱ部 都市で「つながる」

第6章 メディア化された都市の経験と女性文化……………木村絵里子…85

——雑誌メディアから Instagram へ

1 都市空間とメディア 85

2 都市空間と雑誌メディア 86

情報誌による都市の経験 都市経験のファッション誌的文法 舞

台としての都市の終焉？

- 3 Instagram と都市空間における舞台の二重化 90
ファッション誌における Instagram の語られ方 スタジオセット
としての「映える空間」
- 4 Instagram という舞台の選択的コミュニケーション 96

第7章 「女子」たちの食…………… 中西泰子…101

——都市の食文化としての外食とジェンダー

- 1 都市で食べる 101
- 2 外食とジェンダー 101
男性中心だった都市の外食事情 女性と外食はどのように結びつけ
られてきたか 外食という社会的行為
- 3 女子のひとり外食 103
漫画にみるひとり外食と女子 女子大学生のひとり外食事情 ひ
ひとり外食の TPO 女子の安全圏としての「スタバ」
- 4 友人との外食——女子と「お茶」 110
- 5 外食空間にみるジェンダー・セグリゲーション 112
勤労者のための外食 消費のための食事——「お茶」にみる女子た
ちの共食
- 6 女性の外食から考える都市のあり方 114

第8章 親密性の舞台としての東京…………… 永田夏来…119

——漫画にみるガールズとアーバン

- 1 「若い人に人気の漫画」はあるのか 119
- 2 東京タイトルのコミックリスト選出方法と基準 121
——本章で用いるデータ
- 3 東京タイトルを通じて考える、東京の日常／非日常 123
東京を舞台にした「青春」もの 東京タイトルの「青春」もの
東京タイトルの「お仕事」もの 「東京」と外連味の親和性
- 4 親密性の舞台としての東京 127
匿名化される東京、顕名化する地方 東京とアーバンのこれから

第9章 家父長制と地方出身女性の選択肢	轡田竜蔵	133
——山内マリコ論を手がかりに		
1 地方出身女性の生きる選択肢	133	
2 地方都市における地元の共同性	135	
男子の共同性としての地元、その溶解 地元と階層性		
3 上京の東京／地元民の東京	139	
ポスト団塊ジュニア世代にとっての「よそものの東京」 都市の古層に埋め込まれた家父長制		
4 地方暮らしの幸福と女性	144	
地方暮らしの幸福と結婚 「結婚＝幸福」のオルタナティブ		
5 トランスローカリティとシスターフッド	149	
自ら生きる場所の選択肢を広げる——トランスローカルな視点 地域移動とシスターフッド		
6 異なる選択をした「もう一人の自分」を想像する	151	
コラム2 都市空間とマッチングアプリ	木村絵里子	154
——匿名性を越えて、つながる		

第Ⅲ部 都市で「生き抜く」

第10章 都市に生きる「女子」と労働	奥貴妃文	159
——非正規、貧困、そして「夜職」		
1 働く「女子」に立ちはだかるもの	159	
2 都市に生きる女子の「その先」	160	
渋谷の路上で殺された、かつての女子 横になれないベンチと排除アート さまよえる女子の行き場 「彼女は私」		
3 女子をめぐる労働問題	163	
女子の半数は非正規 「M字」「L字」そして「胃袋型」 コロナ禍の中の女子		
4 女子のバイト事情	167	
とある女子大学のひとこま 「正しく怒る」ということ アルバイトに関する全国調査		

- 5 女子の就活——コロナ旋風の中で 170
 変わりつつある？ 変わってない？ 就活セクハラ——女子に限らない
- 6 女子と「夜職」 173
 夜職の定義 性風俗関連特殊営業の届出数（営業所等数）の推移
 コロナ禍の夜をさまよう女子 売春防止法の枠外にある「性交類似行為」
 夜職と「自己決定」 大阪ミナミ、そして飛田新地から

第11章 変容する女性のライフコースと就職活動…………… 妹尾麻美…182

——女性ファッション誌『JJ』を手がかりに

- 1 女性のライフコース変容 182
 将来への想像力 女性ファッション誌『JJ』 女性のライフコースと女子大学生
- 2 女性ファッション誌『JJ』からみる就活 186
 求められた条件の消滅 ライフコース展望の変容 条件の消滅と仕事への専念
- 3 「自分らしい」仕事に伴う戸惑いと諦め 194

第12章 まちを縫う「ママチャリ」…………… 田中大介…197

——ジェンダー化された都市のスピード

- 1 「ママチャリ」という糸で縫われたまち 197
 ガールズのスピード／ママのスピード ジェンダー役割を積み過ぎたママチャリ ポストモタリゼーションと自転車
- 2 戦前日本の女性と自転車 199
 女性のモビリティの解放 オテンバ、都市を駆ける
- 3 戦後日本の女性と自転車 201
 女性の自転車利用の拡大 「Smart Lady」の国内化・家庭化 グレーゾーンを走るママチャリ——補助イスをめぐるゆらぎ 戦後家族のモビリティ
- 4 「ママチャリ」言説の現代史 205
 スラングとしての「ママチャリ」 解放される「ママチャリ」 蔑称と愛称の間でゆらぐ「ママチャリ」 みんなの自転車になるママ

チャリ

- 5 アップデートされる「ママチャリ」 208
 「自転車ツーキニスト」vs.「ママチャリスト」 電動アシスト自転車
 が「アシスト」するものとは ママチャリ、ポストモータリゼー
 ションのまちへ

第13章 通勤通学というモビリティ・サバイバル……………田中대介…213

——公共交通をめぐるジェンダー・ポリティクス

- 1 公共交通の水面下で起きていること 213
 「どこに座るか、立つか」という問題と選択 都市的コミュニケーションをつくる公共交通
- 2 日本の都市が生む犯罪 214
 日本の都市と「痴漢大国」 交通空間の特性と逸脱行動 都市交通という「戦略」と拮抗する2つの「戦術」
- 3 公共交通のダブルバインドをすり抜けろ 217
 自衛的「戦術」としての痴漢撃退法 被害者を硬直させるダブルバインド 自衛的「戦術」の限界
- 4 公共交通の勢力図を塗り替えろ 222
 「痴漢は犯罪です」が画期的だった頃 痴漢撲滅の全面的「戦略」の形成
- 5 都市の公共交通におけるジェンダー・ポリティクスの現在地 226
 痴漢冤罪と「管理・隔離」という現代的戦略 情報化する痴漢対策の戦略と戦術 「病氣」化する痴漢とその問題 モビリティ・サバイバルのゆくえ

第14章 東京の一人暮らし女性の住まい……………大久保恭子…231

——どこに住み、どんな暮らしをするのか

- 1 一人暮らし女性の新住宅すごろく 231
- 2 若い女性はなぜ東京を目指すのか 231
 高い給与と希望の仕事が若い女性を東京へ惹きつける 地元には大卒女性にとって魅力ある仕事が少ない
- 3 居住地は「家賃」「通勤」「治安」優先で選ぶ 233

20代の一人暮らし女性を選ぶのは、城西・山の手と副都心・新宿結婚したら郊外，独身は都区部，30代の居住地は分岐する。居住地選択で重視するのは「家賃」と「通勤の時間」。学校，塾，病院，介護施設で働く女性は城西・山の手に住む。情報通信，学術研究，金融業の女性は，家賃10万円超の都心，副都心に住む。サービス業の女性は家賃がより安い都心・副都心の周縁区へ足を伸ばす。卸売業・小売業，製造業の女性は城東・下町に住む。非正規で宿泊業，飲食サービス業勤務は下町や山手通り沿いに住む。広がる仕事と居住地の選択肢。女性ならではの居住地選択の重視項目は「治安」。

- 4 自由を謳歌し孤独を払拭する一人暮らしの住まい方 240
一人暮らしのメリット，デメリット。一人暮らしならではの住まい方。会社，自宅以外に第三の空間を持つ。
- 5 これからの女性の一人暮らし 244
さらに増加する女性の一人暮らし。人生100年時代の一人暮らし女性の新住宅どころく。この50年で女性の住まいの選択肢は広がった。

第15章 都市の暴力性をサバイブする …………… 大貫恵佳…250

——痴漢，「ぶつかり男」，刺傷事件

- 1 世界が変わる一瞬 250
- 2 ミソジニーという視点 251
フェミサイドとは何か。経験が言葉と出会う時。
- 3 監視をめぐる理想と現実 253
プライバシーと「安全」。女性たちの窮状。
- 4 都市の暴力性 256
消費者としての女性。商品としての女性。
- 5 性暴力と他者の視線 259
防犯対策としての外見操作。男性による「女性性」の決定。
- 6 都市の自由と不自由 261

コラム3 都市を生きる知恵と工夫のために …………… 田中大介…265

——本書を使ったワークショップの試み

人名索引 269

事項索引 271